(作成日:平成26年7月10日)

1. 第3次総合計画における施策の体系

目指す都市像 (政策)	番号	7	名称	快適な生活を育る	むまち					
施策	番号	7	名称	緑豊かな憩いの場の整備						
主担当部	まちづくり	部		主担当課 都市整備課 部長名 中尾 至宏						
関係部	総合政策	部、市民文	化部	関係課 千塚周辺整備課、文化・スポーツ課						

2. 施策の基本方針(第3次総合計画の基本方針をもとに記入する)

この施策の目的

都市における緑のオープンスペースとしての公園・緑地の整備を進める。また、広域避難地に対応した防災機能の強化や多様な市民ニーズに応えた特色ある公園緑地の整備を推進するとともに、既存公園については施設等のバリアフリー化や長寿命化の再整備を含め、地域住民が愛着をもって緑に触れ合う機会を持てる公園整備を図る。

3. 施策の現状分析(第3次総合計画の現状と課題をもとに記入する)

3. 旭宋切坑仏刀竹	(
	この施策に対する市民ニーズなど、 具体的な事項について	社会環境や国・県の動向など、 施策を取り巻く環境について
		都市のオープンスペースとして、災害時の避難所や防災拠点 等への対応、また、老朽化した公園施設の長寿命化や、バリ アフリー対策等多様なニーズに応えられる施策が国により提
これまでの成果	幅広い年齢層にも対応した安全で安心な公園整備を進めてき	<i>t</i> =.

4. 指標及びコストの推移

	111111111111111111111111111111111111111		名称及び単位等	24年度	254	丰度	26年度	27年度	29年度 (総計目標年度)	備考欄
				実績	目標	実績	目標	目標	目標	
	施策指標① <mark>地域住民と維持管理</mark> (成果指標) <mark>を締結した公園数</mark>			163	166	163	163	166	180	
指標	施策指標② (成果指標)	市民1人当たりの都市公園 等の面積		7.25	8.00	7.37	8.00	8.50	9.00	
係の推	施策指標③ (成果指標)									
移	移施策指標④ (成果指標)									
	施策指標⑤ (成果指標)									
		財源の内訳 歳出 (直接事業費)(a)		決算	当初予算	決算	当初予算			
				537,291	693,651	886,341	1,057,917			
		歳入	受益者負担額	0	0	0	0			
	コストの推移	(b)	国や県からの 補助金その他	216,674	460,856	326,041	743,924			
	(単位:千円)	(a)	-(b)=-般財源	320,617	232,795	560,300	313,993	`		
		正職	従事者数 (単位:人)	14.45	13.55	13.55	15.10			
		員	人件費(c)	89,633	83,631	83,631	93,197			
			トータルコスト (a) + (c)	626,924	777,282	969,972	1,151,114			

5. 施策の評価

ひ. 旭米の計画									
	この施策の 成果の達成度はどうか	3	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い			
	成果向上の 可能性はどうか	1	1 十分ある	2 ある程度ある	3 あまりない	4 ない			
有効性の評価	説明ためには新沢千塚	目標値に対して実績値はやや低いものの、最終的な目標値に向け数値は順調に推移している。最終目標値の達成の とめには新沢千塚古墳群公園及び植山古墳公園の事業の進捗状況による部分が大きく、事業が順調に進んでいる 見在、施策成果向上の可能性は非常に高い。							
	市政全般に対する 貢献度はどうか	1	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い			
	主要公園に対しての 園を市民ニーズに対たい。		は進んでおり、満足度の向 改築・更新を図るとともに						

6. 施策の課題

この施策の課題

各公園の規模、特色にあわせ、多機能に利用できる公園整備を推進していく。また、公園の維持管理や緑化の推進等、住民のニーズに合致したソフト面の充実が必要である。特に身近な街区公園、近隣公園等については、自治会、NPO等との市民協働により整備を進めていき、公園に対する市民の満足度の向上を図っていく。

7. 次年度以降の施策の方向性

7. 久午及以降07		/J I-J IT							
	次生	年度以降の方向性	2	1 強化する	2 維持する	3 縮小する			
総合評価 1次評価	説明	現在工事中の植山古墳公園、新沢千塚古墳群公園の整備をより一層進めていく。 説明 また、老朽化が進む公園の長寿命化をはかり、遊具の改築・更新を行う。さらに、市民との意見交換をし 維持管理における市民協働の意識向上に努める。							
	次生	年度以降の方向性		1 強化する	2 維持する	3 縮小する			
総合評価 2次評価	説明								

8. 構成事業の方向性 (それぞれの事務事業における今後の最適手段を検証する)

1次評価	説明	市民が親しめ、安全安心で防災性の高い都市公園の整備を進める。 協働の考え方のもと、市民とともに、公園の適正な維持管理・運営を行っていけるよう取り組みを進め、あわせて、環 境緑化の意識向上を図るものとする。 また、都市公園について、憩いの場、スポーツ、レクリエーションの場として、また、観光、文化の場としての活用も目指 していく。
2次評価	説明	

9. 施策を構成するそれぞれの事務事業の評価

※下記評価の解説

- ・貢献度-事務事業評価の結果をもとに、この施策での貢献度(重要度)を絶対評価で示しています。
 - (a:不可欠かつ施策の中核をなす事業、b:不可欠な事業、c:不可欠ではないが実施が望ましい事業、d:あまり有効ではない事業)
- ・方向性ー事務事業評価の結果をもとに、この施策からみた各事務事業の今後の方向性を絶対評価で示しています。
- (拡大する、見直しながら続ける、縮小する、廃止又は休止する、完了する)
- ・優先度(ソフト事業(任意)のみ)ー施策内での事務事業の優先度を相対評価で示しています。

(優先度が高い順に A、B、C、D)

	-m & -t->	この施策に関連する事務事業評価の内容(評価内容の転記)	- 2.	施策評			
NO.	課名、事務事業名 及び事業種別	事業の内容	事	業の方向性及び H25決算額	貢献 度	方向性	優先度 (ソフト任意)
1	千塚周辺整備課	H25年度は、(仮称)健康づくり・学習・交流拠点施設の実施設計、立体横断 歩道橋及び集客施設の実施設計、北群公園の整備工事、県道戸毛久米線 改良工事、千輪荘撤去工事、南群基盤整備工事、調整池整備工事、用地買 収を実施。	1	継続する	b	継続する	
	新沢千塚古墳群公園 整備事業 (ハード)	収を実施。 有識者、地元代表者等からなる橿原市新沢千塚古墳群公園施設運営検討協 議会を立ち上げ、各専門部会で案を検討し、協議会で意見集約し、公園づくり に反映させる。		492,793 (千円)	5	ではいます。 	
	文化・スポーツ課		2	現状のまま継続		見直しな	
2	東竹田近隣公園管理 運営事業	草刈り、樹木剪定業務、遊具の点検・修理、池及び噴水の管理を実施する。		2,853	b	がら続け る	
L	(内部管理・維持管理)			(千円)			
	都市整備課	 指定管理者制度を導入し、民間の運営ノウハウによる運営・サービス向上及	2	現状のまま継続		見直しな	
3	橿原運動公園管理運 営事業 () ハフト(美教)	び自主事業を実施することでスポーツの振興等を図る。		64,683	b	がら続け る	
H	(ソフト(義務))		\vdash	(千円)			
	都市整備課	広域避難地としての防災機能の強化や、市民の多様なニーズに沿った特色 ある公園整備を推進するとともに、住民が緑ある景観を楽しみながら愛着を もって気軽に利用できるよう公園整備を実施する。 都市計画決定面積 29.4ha	4	完了する			
4	橿原運動公園整備事 業	主な施設 総合プール・硬式野球場・軟式野球場・ソフトボール場・テニスコート・サッカー場・多目的グランド・せせらぎ・散策路・屋根付運動場・防災備蓄倉庫・バラ		114,807	b	完了する	
	(ハード)	園・調整池など		(千円)			
5	都市整備課	飛鳥川堤桜並木の下草刈、清掃等による桜維持管理業務を桜愛護会(7自 治会)と委託契約により実施する。また、橿原神宮参道沿いの植栽剪定や、	3	縮小する	b	見直しながら続け	С
	環境保全事業	草刈り等の取り組みを行う参道の森環境美化協議会に交付金を交付し活動を支援する。		2,520 (千円)	J	る	J
	都市整備課	点検調査で、改善が必要となった遊具等の公園施設を、安全・安心対策緊急 総合支援事業によって順次、改築・更新を実施し、公園施設の長寿命化を図	1	継続する			
6	公園施設長寿命化事 業	る。また、市内公園を対象として、公園施設の健全度判定調査などを実施することで公園施設長寿命化計画を策定し、今後進展する老朽化に対する安全対策の強化及び改築・更新費用の平準化を図り、適切な施設点検、維持補修等の予防保全的管理を行う。		145,591	b	継続する	
L	(ハード)	25 (2 C) BY WITH BUTTE 13 \$ 0		(千円)			
	都市整備課	市内238ある公園・緑地等の草刈り、樹木剪定業務、遊具の点検、修理等を 実施する。また、地元自治会と公園管理協定を締結することで、日常の簡易	2	現状のまま継続	,	見直しな	
7	児童公園管理事業	な清掃・草引き等を地元自治会等で取り組んでいただき、市民と協働して公園の維持管理を行う。		61,467	b	がら続け る	
L	(ソフト(義務))			(千円)			
	都市整備課	甘樫丘から西へ派生する丘陵の先端南斜面にあり、地形を活かした公園整備を実施する。	1	継続する		Able 6.	
8	植山古墳公園整備事業	公園面積2.5haに主な施設として、芝生広場、散策広場、石の遊び場、墳丘、 多目的広場等の整備を、文化財課事業と併せて行っていく。 H25年度末時点では5,845㎡を供用開始している。		1,302	b	継続する	
L	(ハード)			(千円)			

Г		この施策に関連する事務事業評価の内容(評価内容の転記)			施策評	評価
N	課名、事務事業名 及び事業種別	貢献 度	方向性	優先度 (ソフト任意)		
,	都市整備課	地域における緑化活動の助言や支援を行い、公共的な場所で緑や花を楽し めるよう取り組む。緑化樹養成所において、苗木の育成及び、植栽管理を行	2 現状のまま継続	b	見直しながら続け	В
	緑化推進啓発事業 (ソフト(任意))	い、希望する市民や団体に苗木の配布を実施する。	325 (千円)		る	

事務事業評価表(平成25年度実施事業対象)

(作成日:平成26年 月 日)

	事業の種類で	を選択してく	ださい。⇒	(ハード)事	業					
	事務事	業名	新沢千塚	古墳群名	公園整備	事業								
	担当	部名	総合政策	部		担	当課名	干场	尽周辺整備課		課長名	吉川 正巳		
	総合言	†画の	目指す都市	ī像(政策)	7	快適な生	上活を育t	を育むまち						
	位置	付け	施 策 7 緑豊かな憩し					いの場の整備						
	予算事	事業名	新沢千塚	古墳群	公園整備	黄								
	事業の閉	開始年度	平成		25		年度	事業	の終了予定な	丰度	平成	28	年度	
PL	対象											·学習·交流拠点 ·施設の実施設		
AZ 計画	車業の	市民の健康興に寄与す周辺施設をの機能を備の実施設計	<mark>るため、新</mark> 整備する。 えた施設建	沢千塚 本年度 建設に向	古墳群のは健康で	公園の公園 づくり・学習	園整備や 引・交流	備や (全体計画) 有識者、地元代表者等からなる橿原				₹改良工事、千軸整備工事、用地 整備工事、用地 橿原市新沢千均 上げ、各専門部会	倫荘撤去工 2買収を実 家古墳群公 会で案を検討	
	妥当性 評価	なぜ市が 関与して いるのか	1 2		与につし		 す余地の	ある事業	・包括的に関 (民間に事業)	の一部又は		3る余地のあるも	ものや、住民	
	市の関与の必要性を評価してください		説明	ر کلار جال	-1		- 15 1	h.ddr.,		+ 112 + 7 (···			
		やめた	1	非常に	- 大さい		2 77	大きい	3	克服できる	配囲 内	4 ほとんど無い	, \	
		場合の影響は	説明											
	指標の 推移		名称	及び単位	位等		2.	4年度	25 [£]	F度	26年度	27年度	29(総計 目標) 年度	
							:	実績	計画	実績	見込み	見込み	見込み	
	成果指標 活動指標													
	活動指標													
	2											_ \		
				源の内記		`	;	決算	当初予算	決算	当初予算	 \		
D O			歳出(直		費)(a)			222,249	475,714	492,793	784,7	52		
		歳入 (b)	-		者負担額 加金等そ			141,782	430,221	207,149	677,4	100		
実施	コストの 推移		(a) — (80,467	45,493	285,644		─ \		
	(単位:		1		女(単位			5.00	5.00	5.00		.00		
	千円)	正職員			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			31,015	30,860	30,860				
			トータルコ	コスト(a)+(c)			253,264	506,574	523,653	821,7	/84		
		単位当た りコスト	(算式等) / ()							
	備考 (これまでの 実績等)													

C H E	進捗状況	目標(計画)どおり	1	1 予定通り	2 概ね予定通り	3 達成できていない	
C	正沙八加	進んでいる か	説明	北群公園整備、南群公園	設計は繰越事業となっている	。それぞれ5月末、7月末に	二完了見込みである。
	現時点での	上位施策		1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
	有効性を評価してください	への貢献 度はどうか	説明				
評価	内容や手法			現時点で効率性が非 1 常に高く、これ以上の 改善は見込めない	概ね高い効率性が発揮さ 2 れているが、さらに向上で きる余地はある		4 現時点では効率性が低く、大幅な改善が必要
	とにより、コン の低減が可 てください		説明				
A C T I O N	この事業に「後、具体的」 とにより、ど、 期待できるかださい。	こどうするこ んな効果が					
			1	1 継続する	2 見直す	3 廃止又は休止する	課内
修正行	この事業のな	今後の方向 面も含めて記		4 完了する			優先度 ————
行 動	入してくださ		説明		を橿原市新沢干塚古墳群公 園整備の完成を目指す。社会 めていく。		

				71	刀子不口	半仙表(半)	火20十尺。	大心。	并未列列	本 /	(作成日:平	70人	л п /
	事業の種類	を選択してく	ださい。=	• (内部	管理·維持管	理)	業					
	事務哥	事業名	東竹田記	近隣公園	管理運営	事業							
	担当	部名	市民文化	上部		担当課	名 文·	化・スプ	ポーツ課		課長名	藤井 寛	
	総合言	†画の	目指す都で	市像(政策)	7	快適な生活を							
	位置	付け	施	策	7	緑豊かな憩し	\の場の整備	崩					
	予算	事業名	東竹田記	丘隣公園	管理運営	理運営費							
	事業の開	開始年度	平成	Ž.	22	年度	事	業の終	了予定年	年度 -	平成		年度
P L	対象	公園利用者											
A N 計画	事業の 目的					時の避難場所 ・ィーの場とし			草刈り、村 管理を実		·剪定業務、遊具の点検・修理、池及び噴水 <i>の</i> する。		
	妥当性 評価	なぜ市が 関与して いるのか		1 公共性や収益性の観点から、市が直接的・包括的に関与すべき事業 市の関与について見直す余地のある事業(民間に事業の一部又は全部を委ねる余地の 2 ニーズが低下している等、社会情勢の変化によるものなど)								余地のあるも	らのや、住民
	市の関与の 必要性を評 価してくださ		説明		-1		14 14 4 + 1 ×			+ 111 + 7 /11	-m-	. IT / \^{m_1}	
		やめた		1 非常に	- 入さい	2	やや大きい	<u> </u>	3	克服できる筆		4 ほとんど無い	, `
		場合の 影響は	説明										
	指標の 推移		名和	か及び単 [∙]	位等		24年度		25 [±]	手度	26年度	27年度	29(総計 目標) 年度
							実績	į	計画	実績	見込み	見込み	見込み
	成果指標												
	活動指標												
	活動指標												
			ļ	オ源の内	訳		決算	当	初予算	決算	当初予算		
D			歳出(直接事業	費)(a)		3,063	3	2,839	2,853	3,72	7	
0		歳入		受益	者負担額	Ą						1	
実施	コストの	(b)		国県補助	力金等そ	の他						1	
池	推移		(a) —	(b) =	一般財源		3,063	3	2,839	2,853	3,72	7	_
	(単位:	ᅮᄥᄆ		従事者数	女(単位	:人)	1.00)	0.55	0.55	0.5	5	
	千円)	正職員		人作	⊧費 (c)		6,203	3	3,395	3,395	3,395	5	
			トータル	ノコスト (a)+(c)		9,266	3	6,234	6,248	7,122	2	
	-	単位当た りコスト	(算式等)/()							
	備考 (これまでの 実績等)												

C H E	有匆性	現時点での成果につい	2	1 十分な成果が出ている	2 概ね十分な成果が出ている	3 現時点では十分な成 果が出ていない	4 成果がほとんど無く、大幅な改善が必要					
CK	評価	成来に が、 て	説明	効率的でバランスの取れが	た管理によって、住民ニーズへ	へ効果的に対応している。						
	現時点での	上位施策	2	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い					
	有効性を評 価してくださ い	への貢献 度はどうか	説明	市民にとって身近な憩いの	とにとって身近な憩いの場として機能している。							
評価	内容や手法		1	現時点で効率性が非 1 常に高く、これ以上の 改善は見込めない	概ね高い効率性が発揮さ 2 れているが、さらに向上で きる余地はある	効率性がやや低く、見 3 直しによる改善が期待 される	4 現時点では効率性が低 く、大幅な改善が必要					
	とにより、コス の低減が可 てください		説明	競争性のある入札等によ	争性のある入札等により必要な業務のみを実施しており、改善の余地は少ない。							
ACTION	この事業に、 後、具体的に とにより、どん 期待できるたださい。	こどうするこ んな効果が	管理手 がする。	_, , , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	・図り、より効率的な管理体制	を構築することにより、増加	加していく維持管理費を縮					
			2	1 拡大する	2 現状のまま継続	3 縮小する	課内					
修正	この事業の特性を、費用面		2	4 廃止又は休止する	5 完了する		優先度					
行動	入してくださ		説明	長期的な公園管理計画を	立てることにより、費用の増加	叩を縮小する。						

	事業の種類で	を選択してく	ださい。⇒ (ソ	ワト(義務)) 事	業				
	事務事	事業名	橿原運動公園管	理運営事	業						
	担当	部名	まちづくり部		担当課	l名 都i	市整備課		課長名	辰巳 豪	
	総合言		目指す都市像(政策	7	快適な生活を	を育むまち		•		-	
	位置	付け	施 策	7	緑豊かな憩し	いの場の整 備	Ė				
	予算事	事業名	運動公園管理運	営費							
	事業の閉	開始年度	平成	_	年度	事	業の終了予定4	丰度	平成	_	年度
PL		公園利用者 等)	(市民及びスポー	-ツ施設利	用者・レジャ-	-客					
AZ 計画	争表の日的		ける唯一の総合? 設とレクレーション 提供する。				() サードフ	向上及び自	入し、民間の 主事業を実施		
			1 公共	生や収益位	性の観点から	、市が直接的	り・包括的に関	与すべき事業	業		
	妥当性 評価	なぜ市が	市の	関与につい	ンで目前す全	地のある事	美(民間に事業	の一部マけ	全部を添わる	全地のある#	ふのや 住民
		関与しているのか	2 =-5	ズが低下し	している等、社	会情勢の変	化によるものな	など)	エルと女体の	77.2E 07.65.67	ので、住民
	市の関与の	ເ້າອົດກາ	説明								
	必要性を評価してくださ	やめた	1 非常(こ大きい	2	やや大きい	3	克服できる	范囲内 4	ほとんど無い	, Υ
	()	場合の影響は	説明								
	指標の 推移		名称及び単	位等		24年度	25 [±]	F度	26年度	27年度	29(総計 目標) 年度
						実績	計画	実績	見込み	見込み	見込み
	成果指標		_			_	_	_	_	_	_
	活動指標		_			_	_	_	_	_	_
	活動指標 ②		_			_	_	_	_	_	_
			財源の内	訳		決算	当初予算	決算	当初予算		
D			歳出 (直接事業	Ě費)(a))	63,890	65,216	64,683	48,627	' \	
0		歳入	受益	者負担額	<u> </u>						
実施	コストの	(b)		助金等そ							
	推移		(a) - (b) =			63,890	·	64,683	,	`	\
	(単位: 千円)	正職員		数 (単位		1.00	0.90	0.90	0.95	<u> </u>	
				件費 (c)		6,203	,	5,555	5,863	3	
			トータルコスト 	. , . , ,		70,093	70,771	70,238	54,490)	
		単位当た りコスト	[+算式等)/()						
	備考		,	,, ,	,						
	(これまでの 実績等)										

C H E	有幼性	現時点での成果につい	2	1 十分な成果が出ている	2 概ね十分な成果が出ている	3 現時点では十分な成 果が出ていない	4 成果がほとんど無く、大幅な改善が必要
CK	評価	成素に が、 て	説明	指定管理者制度導入によ	り、多様な市民のニーズに応	え、コスト削減に向けた経	営が行われている。
	現時点での	上位施策	1	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
	有効性を評 価してくださ い	への貢献 度はどうか	説明	橿原市唯一の総合公園と	しての役割は大きい。		
評価	効率性 内容や手法	を見直すこ	2	現時点で効率性が非 1 常に高く、これ以上の 改善は見込めない	概ね高い効率性が発揮さ 2 れているが、さらに向上で きる余地はある	効率性がやや低く、見 3 直しによる改善が期待 される	4 現時点では効率性が低く、大幅な改善が必要
	とにより、コス の低減が可 てください		説明	指定管理者制度の導入効 期待できる。	コ果により、利用促進、維持管	理整備の充実がはかられ	、効率的なサービス提供が
ACTION	この事業に、 後、具体的に とにより、どん 期待できるたださい。	こどうするこ んな効果が	指定管 る。	理者による公園運営管理の)経営ノウハウの向上により、	効率的な運営が財政効果	をもたらすことが期待でき
			2	1 拡大する	2 現状のまま継続	3 縮小する	課内
修正	この事業の令性を、費用面		2	4 廃止又は休止する	5 完了する		優先度
行動	入してくださ		説明	運動公園のさらなる充実を	日指し、創意工夫を凝らした	:管理運営を行う。	

	事業の種類	を選択してく	•		評価表(平原) 事		<i>∞</i> /	作成日:平月	%20 <u>+07</u> 7	Д		
	1	事業名	<mark>橿原運動公園整</mark>			, -							
		部名	まちづくり部	- 100 7 - 100	担当課	名 都市	 ī整備課		課長名	辰巳 豪			
			目指す都市像(政策	7	快適な生活を		and Help		2025 H				
		計画の :付け	施策	7	緑豊かな憩し								
	予質3	 事業名	都市公園事業費		14K 3E 70 O 7EK 0	**************************************							
		异个日 開始年度	昭和	52	年度	事業	の終了予定年	年度	平成	25	年度		
PLA	対象						ズに沿っ	た特色あるな	しての防災機能の強化や、市民の多様なニー 色ある公園整備を推進するとともに、住民が緑 しみながら愛着をもって気軽に利用できるよう				
(Ζ 計画	事業の 目的	スポーツ施整備し、また	はる唯一の総合? 設とレクリエーショ こ、広域避難地とし 整備を実施する。	ン施設を	有する公園と	して (全体計	D 公園整備 明 主な施設 総合プー スコート・	を実施する。 可決定面積 2 ・ル・硬式野球 サッカー場・		場・ソフトボー ド・せせらぎ・i	-ル場・テニ 散策路・屋		
	妥当性 評価	なぜ市が 関与して いるのか	市の「	関与につし	性の観点から いて見直す余: している等、社	地のある事業	(民間に事業	の一部又は		余地のあるも	のや、住戶		
	市の関与の 必要性を評 価してくださ い	やめた 場合の 影響は	1 非常	に大きい	2	やや大きい	3	克服できる筆	色囲内 4	ほとんど無い	\ \		
	指標の 推移		名称及び単	单位等		24年度	25 [±]	手度	26年度	27年度	29(総計 目標) 年度		
						実績	計画	実績	見込み	見込み	見込み		
	成果指標												
	活動指標	橿原運動公	園 整備進捗面積	漬(ha)		28.5	29.4	29.4	29.4	29.4	29.		
	活動指標	橿原運動公	園 用地買収進捌	b面積(ha)		29.3	29.4	29.4	29.4	29.4	29.		
	-		財源の内	訳		決算	当初予算	決算	当初予算				
D			歳出 (直接事業	業費)(a))	42,428	3,042	114,807	3,747				
0		歳入	受益	益者負担額	<u> </u>								
実施	コストの	(b)	国県補	助金等そ	の他	18,996	0	54,193	0				
心也	推移		(a) - (b) =	一般財法		23,432	3,042	60,614	3,747				
	(単位:	- 1144 =	従事者	数(単位	:人)	1.30	1.25	1.25	0.60	\			
	千円)	正職員	人	件費(c)		8,064	7,715	7,715	3,703				
			トータルコスト	(a)+(c)		50,492	10,757	122,522	7,450				
		単位当たりコスト	(計算式等)								
	備考 (これまでの 実績等)												

C H E	進捗状況	目標(計画)どおり	1	1 予定通り	2 概ね予定通り	3 達成できていない	
C	连沙认儿	進んでいる か	説明		しての防災機能を強化するた 開始したことで、H25年度まで		
	現時点での	上位施策		1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
	有効性を評価してください	への舌部	説明				
評価	内容や手法			現時点で効率性が非 1 常に高く、これ以上の 改善は見込めない	概ね高い効率性が発揮さ 2 れているが、さらに向上で きる余地はある		4 現時点では効率性が低く、大幅な改善が必要
	とにより、コン の低減が可 てください		説明				
A C T I O N	この事業にて後、具体的に とにより、どん 期待できるたださい。	こどうするこ んな効果が					
修			4	1 継続する	2 見直す	3 廃止又は休止する	課内
正	この事業の特殊を	今後の方向 面も含めて記	7	4 完了する			優先度
行動		い	説明		国庫補助を受けての事業は気 シフトしてより親しみのある、		

	事業の種類	を選択してく	ださい。=	⇒ (ソ	フト(任意)) 事	業						
	事務事	事業名	環境保証	全事業											
	担当	部名	まちづく	り部		担当記	課名	都市	整備課			課長名	辰	已 豪	
	総合訂	計画の	目指す都	市像(政策)	7	快適な生活	を育t	こまち							
		付け	施	策	7	緑豊かな憩	いの均	易の整備							
	予算	事業名	緑化推进	進事業費											
	事業の問	開始年度	平瓦	ኒ	_	年月	隻	事業	の終了予定	年度	7	平成		_	年度
P L	対象	飛鳥川堤桜	並木、橿	原神宮参	∮道の森の	の景観を楽し	む人								
A N 計画	事業の 目的	飛鳥川堤桜 る。	並木、橿	原神宮参	∳道の森の	つ環境保全を	生 図	事業 <i>0</i> 内容説	を桜愛記 原神宮	護会(7自) 参道沿いの	治会) の植栽	と委託契	約によ	kり実施す り等の取り	特管理業務 る。また、橿 組みを行う 動を支援す
	妥当性 評価	なぜ市が 関与して	2	市の関与について見直す余地のある事業(民間に事業の一部又は全部を委ねる余地のあるものや、住民2 ニーズが低下している等、社会情勢の変化によるものなど)									のや、住民		
	市の関与の	いるのか	説明	知火立夫として「送西梁」にも選ばれた末が終れることが「D」と傾向地向会送 また 下帝集にも認っ								にも詠まれ			
	必要性を評 価してくださ	やめた	2	1 非常に	大きい		2 やだ	大きい	3	3 克服でき	きる範	囲内	4 ほ	とんど無い	١
	()	場合の影響は	説明	飛鳥川の	O桜並木、	橿原神宮参	参道の	良好な景	観維持が困	難になる。	o				
	指標の 推移		名	称及び単 [・]	位等		24	4年度	25	年度		26年度		27年度	29(総計 目標) 年度
							3	実績	計画	実績	i	見込み		見込み	見込み
	成果指標			_				_		_		_		_	_
	活動指標	桜愛護会役	員会出席	記数				1	1	1		1		_	_
	活動指標	参道の森環	境美化協	協議会総会	会出席回	数		1	1	1		1		1	1
			ļ	財源の内	訳		;	決算	当初予算	決算	-	当初予算	<u></u>		
D			歳出(直接事業	費) (a)			2,520	2,520	2,	,520	3,1	120		
0		歳入		受益	者負担額	Į									
実施	コストの	(b) 国県補助金等その他													
nes	推移		(a) —	(b) =	一般財源	京		2,520	2,520	2,	,520	3,1	20	/	\
	(単位: 千円)	正職員 従事者数 (単位:人)						0.50	0.40) (0.40	0	.40		
	1137	人件費 (c) トータルコスト (a) + (c)						3,102	2,469	2,	,469	2,4	2,469		
								5,622	4,989	4,	,989	5,5	589		
	単位当た りコスト () / ()														
	備考 (これまでの 実績等)														

C H E	有効性	現時点での成果につい	2	1 十分な成果が出ている	2 概ね十分な成果が出ている	3 現時点では十分な成 果が出ていない	4 成果がほとん 幅な改善が			
CK	評価	成来に が、 て	説明	橿原市内において有数の	観光スポットとして定着してい	a .				
	現時点での	上位施策	2	1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い			
	有効性を評 価してくださ い	への貢献度はどうか	説明	自然と歴史を守り育むシン	vボリックな取り組みと評価で	්				
	内容や手法	を見直すこ	2	現時点で効率性が非 1 常に高く、これ以上の 改善は見込めない	概ね高い効率性が発揮さ 2 れているが、さらに向上で きる余地はある		4 現時点では3			
	とにより、コス の低減が可 てください		説明							
A C T I O N	この事業になる。 後、具体的に とにより、どん 期待できるか ださい。	こどうするこ んな効果が		のボランティア精神によって かが豊富になることが期待さ	て、活動が維持されてきている sれる。	が、取り組みの輪が広がる	るような行政のヨ	支援によっ		
			3	1 拡大する	2 現状のまま継続	3 縮小する	課			
修正行	この事業の会性を、費用面		,	4 廃止又は休止する	5 完了する		優 <i>5</i>	上度		
行 動	入してください		説明	飛鳥川堤桜並木の下草刈	展開を研究しつつ、事業を継 、清掃等による桜維持管理ӭ 託へ変更し、安全で効率的な	業務を、桜愛護会(7自治会	会)との委託契約	からシル		

				労争 未	平価表(平月			家) (作成日:平月	兆20年5月2 8	3H)
	事業の種類を	を選択してく	ださい。⇒ (ハード)事	業				
	事務事	事業名	公園施設長寿命	i化事業							
	担当	部名	まちづくり部		担当課	名都市	ī整備課		課長名	辰巳 豪	
	総合言		目指す都市像(政策	7	快適な生活を	育むまち		. -		-	
	位置	付け	施 策	7	緑豊かな憩い	の場の整備					
	予算哥	事業名	都市公園事業費	,							
	事業の閉	開始年度	平成	20	年度	事業	を の終了予定な	丰度	平成	_	年度
PL	対象								必要となった遊		
A N 計画	事業の 目的	整備を進め 備を進める	の施設の長寿命る。また、魅力的なことにより、地域はくりを推進するため。	かつ安全 [*] E民が交流	で安心な公園	全体計	D 明 親として、 公園施設 する安全	公園施設の長 公園施設の 長寿命化計 対策の強化	ス族サポロ 表寿企化を図え 健全度判定記 画を策定し、3 及び改築・更装 持補修等の予	る。また、市内 周査などを実施 今後進展する 新費用の平準	公園を対 もすることで 老朽化に対 化を図り、
	妥当性 評価	なぜ市が 関与して いるのか	古の	明与につい	性の観点から、 いて見直す余り している等、社	サウ ある 事業	(民間に事業	の一部マけ		余地のあるも	のや、住国
	市の関与の 必要性を評	0 100713	説明	<u></u> こ大きい	2	 やや大きい	2	克服できる筆	海田内 1	ほとんど無い	
	価してくださ い	やめた 場合の	1 25-101		2		3		GEUP 4	1&C/0C m0	
		影響は	説明								
	指標の					24年度	25 [±]	F度	26年度	27年度	29(総計
	推移		名称及び単	位等	-						年度
						実績 ————	計画	実績 ———	見込み 	見込み	見込み
	成果指標 活動指標										
	1	公園回収面	i積(ha)			1.92	6.90	4.73	6.90	6.90	6.90
	活動指標										
			財源の内	訳		決算	当初予算	決算	当初予算		
D			歳出 (直接事業	集費)(a)	1	60,780	20,392	145,591	117,097		
0		歳入	受益	古負担額	<u> </u>						
実施	コストの	(b)	国県補	助金等そ	の他	30,203	0	62,875	50,000		
ne i	推移		(a) - (b) =	一般財法	 京	30,577	20,392	82,716	67,097		
	(単位: 千円)		従事者	数 (単位	:人)	1.00	1.25	1.25	2.05	Ì	
	⊤ ⁻Ҧ)	正職員	人	件費(c)		6,203	7,715	7,715	12,653		
			トータルコスト	(a)+(c)		66,983	28,107	153,306	129,750]	
		単位当たりコスト	(†算式等)/()						
	備考 (これまでの 実績等)										

C H E	進捗状況	目標(計画)どおり	2	1 予定通り	2 概ね予定通り	3 達成できていない	
CK	建沙扒 加	進んでいる か	説明	H25年度においては市内公事業の進捗に関しては概	公園施設の更新と並行して公 ね予定通りである。	園施設長寿命化計画を市	内35箇所公園で策定した。
	現時点での	上位施策		1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
	有効性を評価してください	への舌部	説明				
評価	内容や手法			現時点で効率性が非 1 常に高く、これ以上の 改善は見込めない	概ね高い効率性が発揮さ 2 れているが、さらに向上で きる余地はある		4 現時点では効率性が低く、大幅な改善が必要
	とにより、コン の低減が可 てください		説明				
A C T I O N	この事業に [*] 後、具体的に とにより、どん 期待できるかださい。	こど う するこ んな効果が					
			1	1 継続する	2 見直す	3 廃止又は休止する	課内
修正に	この事業の特殊を	今後の方向 面も含めて記		4 完了する			優先度
行動	7 1 - // 1/2	い	説明		命化計画に基づき、H26年度 全や安全性確保に支障となる		

	事業の種類	を選択してく	ださい。=			/フト(義務)) 事	業			- / #20 -	
	事務署	事業名	児童公園	園管理事:	業								
	担当	部名	まちづく	り部		担当	課名	都市	整備課		課長名	辰巳 豪	
	総合言	十画の	目指す都	市像(政策)	7	快適な生活	舌を育む	ごまち				<u> </u>	
		付け	施	策	7	緑豊かな頽	息いのは	易の整備					
	予算	事業名	児童公園	園管理費									
	事業の問	開始年度	平成	ž.		年	度	事業	の終了予定	生度	平成		年度
P L	対象	公園利用者											
A Z 計画	事業の 目的	誰もが安心 ての役割を 能させる。						事業 <i>0</i> 内容説	の点検 協定を	、修理等を 締結するこ。 等で取り組	実施する。また とで、日常の簡	川り、樹木剪定 、地元自治会と 易な清掃・草弓 市民と協働して	公園管理 き等を地元
	妥当性 評価	なぜ市が 関与して いるのか		古の即	i i i i i i	ハア目市オ	全地の	なる重要	・包括的に (民間に事事 とによるもの	* の一		る余地のあるも	のや、住民
	市の関与の 必要性を評	0 100013	説明	1 非常に			2 454	 ⁵ 大きい		 3 克服でき	る節囲内	 4 ほとんど無い	`
	価してくださ い	やめた 場合の		1 95 1115	-760		2 ()	7,20		3 76/JK C C	O # C PC PC PC PC	4 18 270 2 7110	
		影響は	説明										
	指標の 推移		名和	ホ及び単 [∙]	位等		2	4年度	25	年度	26年度	27年度	29(総計 目標) 年度
								実績	計画	実績	見込み	見込み	見込み
	成果指標												
	活動指標	公園管理協	定締結公	園数				163	16	6 1	63 16	166	180
	活動指標												
			ļ	オ源の内	訳			決算	当初予算	決算	当初予算		
D			歳出(直接事業	費)(a))		65,998	64,36	5 61,4	67 65,25	<mark>54</mark>	
0		歳入		受益	者負担額	頁							
実施	コストの	(b)		国県補助	力金等そ	の他		851	1,63	5 1,8	24 1,52	<u>24</u>	
.,.	推移		(a) —	(b) =	一般財法	原		65,147	62,73	59,6	43 63,73	30	\
	(単位: 千円)	正職員		従事者数	女 (単位	::人)		3.80	3.5	0 3	50 3.0	<mark>)5</mark>	
				人作	·費(c)			23,571	21,60	2 21,6	02 18,82	25	
			トータル	コスト(89,569	85,96	7 83,0	69 84,07	79	
		単位当た りコスト		算式等) / ()							
	備考 (これまでの 実績等)												

C H E	有効性	現時点での成果につい	2	1 十分な成果が出ている	2 概ね十分な成果が出ている	3 現時点では十分な成 果が出ていない	4 成果がほとんど無く、大幅な改善が必要
СК	評価	大米に プロ・	説明	効率的でバランスの取れた	た管理によって、住民ニーズィ	へ効果的に対応している。	
	現時点での	上位施策	2	₁ 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
	有効性を評 価してくださ い	への貢献 度はどうか	説明	市民にとって身近な憩いの	り場として機能している。		
	内容や手法	を見直すこ	1	現時点で効率性が非 1 常に高く、これ以上の 改善は見込めない	概ね高い効率性が発揮さ 2 れているが、さらに向上で きる余地はある		4 現時点では効率性が低 く、大幅な改善が必要
	とにより、コス の低減が可 てください		説明	開発公園等の新設などに	より、公園数は増加している。	ことから、維持管理コストの	低減は困難である。
ACTION	この事業にて後、具体的に とにより、どん 期待できるたださい。	こどうするこ んな効果が	管理手える。	去の手順を整理し、体系化	をはかることにより、効率的な	\$管理体制が構築され、安	全安心な公園を維持でき
			2	1 拡大する	2 現状のまま継続	3 縮小する	課内
修正に	この事業の物性を 費用品	今後の方向 面も含めて記	_	4 廃止又は休止する	5 完了する		優先度
行動	入してくださり		説明		立てることを念頭に、公園が る管理体制を推進し、側面的		

事務事業評価表(平成25年度実施事業対象)

(作成日:平成26年5月28日)

	事業の種類	を選択してく	ださい。=	⇒ (ハード		事	 業				
	事務事	事業名	植山古地	貴公園整	備事業								
	担当	———— 部名	まちづく	り部		担当詞	課名	都市	i整備課		課長名	辰巳 豪	
	総合言	土画の	目指す都	市像(政策)	7	 快適な生活	を育む	まち					
		付け	———— 施	策	7	緑豊かな憩	いの場	の整備					
	予算	事業名	都市公	園事業費									
	事業の問	開始年度	平瓦	į.	15	年月	度	事業	の終了予定	年度	平成	29	年度
P L	対象								廿 塚丘	いた西へ派が	オスに陸の台	た端南斜面にも	ᆌᅑᅕ
A N 計画	事業の 目的	本公園は、 行うと同時に 修復・復元 近隣公園と	こ、植山さ を備する。	s墳の持つ ことで、観	D学術的	•文化的価値	直を	事業 <i>0</i> 内容説 (全体計	D 明 の遊び ¹ Mせて	:公園整備を 漬2.5halこ主 湯、墳丘、多 テっていく。	実施する。 な施設として、 目的広場等の	芝生広場、散 芝生広場、散 整備を、文化	策広場、石 財課事業と
	妥当性 評価	なぜ市が 関与して いるのか		市の関	与につい	ハア目直する	≥ ₩の2	ある事業	・包括的に (民間に事業 とによるもの	性の一部マロ		る余地のあるも	のや、住民
	市の関与の 必要性を評		説明	4 非常/ -	-++ı\		4 كى م	·十去八		・古肥づきて	笠田 中	4 ほし/ じ無!	.
	価してくださ い	やめた		1 非常に	-人さい 		2 7273	大きい		3 克服できる	配囲内	4 ほとんど無し 	,
		場合の 影響は	説明										
	指標の 推移		名;	トリスグ単 ^を	位等		24	 年度	25	年度	26年度	27年度	29(総計 目標) 年度
							9	実績	計画	実績	見込み	見込み	見込み
	成果指標												
	活動指標	植山古墳公	園 進歩	面積(ha)				0.81	1.00	0.8	1 1.0	6 2.00	2.50
	活動指標 ②	植山古墳公	園 用地	買収進步	面積			10,974	10,974	10,97	4 10,97	10,974	10,974
			ļ	財源の内	訳		ž	夬算	当初予算	決算	当初予算		
D			歳出(直接事業	費)(a)			75,623	59,292	1,30	2 31,32	4	
0		歳入		受益	者負担額	<u> </u>							
実施	コストの	(b)		国県補助	力金等そ	の他 ————		24,783	29,000)	0 15,00	0	
	推移		(a) —	(b) =				50,840	30,292			4	\
	(単位: 千円)	正職員		従事者数		:人)		0.35	0.30			_	
			人件費(c)				2,171	1,852	1		89		
						トータルコスト (a) + (c) 77,794 61,144 3,154 38,113					3		
	単位当た りコスト () /()						
	備考 (これまでの 実績等)												

CHE	進捗状況	目標(計 画)どおり	3	1 予定通り	2 概ね予定通り	3 達成できていない	
CK	连沙认儿	進んでいる か	説明	今後の事業の方向性を計	間周辺整備に係る実施設計を 画した。 国部分の園路及び広場の整備		
	現時点での	上位施策		1 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い
	有効性を評価してください	への貢献度はどうか	説明				
評価	内容や手法	を見直すこ		現時点で効率性が非 1 常に高く、これ以上の 改善は見込めない	概ね高い効率性が発揮さ 2 れているが、さらに向上で きる余地はある		4 現時点では効率性が低く、大幅な改善が必要
	とにより、コス の低減が可 てください		説明				
Z O I I O D	この事業につ後、具体的に とにより、どん 期待できるたださい。	こどうするこ んな効果が					
			1	1 継続する	2 見直す	3 廃止又は休止する	課内
修正行動	この事業の3 性を、費用面		_	4 完了する			優先度
 動	入してくださり		説明	事業実施期間を延伸し、ト	129年度完了を目指し事業を記	進めていきたい。	

	事業の種類	を選択してく	ださい。=			r i) 事			· ·		- 成20 千0 万 2		
	事務事業名		緑化推進啓発事業												
PLAN 計画	担当部名		まちづく	り部		担当	4課名	都市整備課				課長名	辰巳 豪	辰巳 豪	
	総合計画の 位置付け		目指す都市像(政策)		7							!			
			施策		7	緑豊かな憩いの場の整備									
	予算	事業名	緑化推進事業費												
	事業の関	開始年度	平成				度	事業	の終了予	終了予定年度		平成		年度	
	対象	緑化推進啓	発事業												
	事業の 目的		. 緑化することの大切さをアピールし、個. 発的な緑化の取り組みを促し、環境保全 図る。					事業の	で緑や花を楽しめ		E楽しめるよ 成及び、植栽	に活動の助言や支援を行い、公共的な場所 るよう取り組む。緑化樹養成所において、 ・植栽管理を行い、希望する市民や団体に もする。			
	妥当性 評価	なぜ市が関与して	1 公共性や収益性の観点から、市が直接的・包括的に関与すべき事業 市の関与について見直す余地のある事業(民間に事業の一部又は全部を委ねる余地の ニーズが低下している等、社会情勢の変化によるものなど)							る余地のあるも	のや、住民				
	市の関与の 必要性を評 価してくださ い		説明	緑化の効果は、広く地域の環境にもたらされるため、公の立場でその啓発にあたることが望ましいと考る。							と考えられ				
			3	1 非常に大きい 2			2 やも	やや大きい 3 克服できる範囲内 4 ほとんど無い					١		
			説明	緑豊かで低炭素なまちづくりの推進をはかる行政の姿勢が問われる懸念がある。											
	指標の 推移		名称及び単位等				2	4年度	2	25年度		26年度	27年度	29(総計 目標) 年度	
							実績	計画		実績	見込み	見込み	見込み		
	成果指標														
	活動指標①	花苗、苗木、	苗、苗木、種子等配布団体数				-			8	3		5 10	16	
	活動指標														
	コストの 推移 (単位: 千円)	財源の内訳					決算	当初予算	算	決算	当初予算				
D		歳出 (直接事業費) (a)						740	2	271	325	26	9		
0		歳入	受益者負担額			頁									
実施		(b)	国県補助金等その他				59								
		(a) — (b) = 一般財源					681	2	271	325	26	9			
		正職員	従事者数 (単位:人)				0.50	0	.40	0.40	0.4	<mark>.0</mark>			
		上城貝	人件費 (c)					3,102	2,4	169	2,469	2,46	9		
			トータル	ルコスト (a) +(c)				3,842	2,7	740	2,794	2,73	8		
		単位当た りコスト)									
	備考 (これまでの 実績等)														

CHECK	有効性	現時点での 成果につい て	3	1 十分な成果が出ている	概ね十分な成果が出ている	3 現時点では十分な成 果が出ていない	4 成果がほとんど無く、 幅な改善が必要	大				
	評価		説明	地道な取り組みであるため、著しい成果の向上はない。								
評価	現時点での	上位施策	3	₁ 高い	2 やや高い	3 やや低い	4 低い					
	有効性を評 価してくださ い	への貢献 度はどうか	説明	緑化推進の啓発によって、意識の向上をうながし、やがて地域に緑化をもたらすことが目的であるが、高い貢献度は望めない。								
	効率性評価 内容や手法を見直すことにより、コストや時間 の低減が可能か評価してください		3	現時点で効率性が非 1 常に高く、これ以上の 改善は見込めない	概ね高い効率性が発揮さ 2 れているが、さらに向上で きる余地はある		4 現時点では効率性がく、大幅な改善が必要					
			説明	緑化樹養成所の維持管理のあり方について見直しをすることで、経費を削減する。								
ACTION 修正行動			緑化樹養成所内の樹木を、市内公園等公共の場の緑化推進事業のため移植することで、維持管理費用の削減効果 が得られる。									
	この事業の今後の方向 性を、費用面も含めて記 入してください		2	1 拡大する	2 現状のまま継続	3 縮小する	課内。	ļ				
			2	4 廃止又は休止する	5 完了する		優先度					
			説明	地域における緑化活動に対し積極的に助言や支援を行い、公共的な場所で緑や花が楽しめるよう取り組み、 地域と行政の協働による緑化推進をはかる。								